



地域にイノベーションを起こす手法を語る星合氏

既存資源結び 地域活性化を

シヨブラボ
県庁でシンポ

地域活性化につながるイノベーションを考える「シヨブラボシンポジウム」（一般社団法人シヨブラボぐんま主催）が14日、県庁昭和庁舎で開かれた。崇

一シヨンには技術革新と新結合の2通りがあるとし、「技術革新によって新しいものを生み出すのもイノベーションだが、新しい結合が新しい価値を生み出し、新しい文化をつくる方が地域には有効」と強調した。

城大（熊本市）情報学部の星合隆成教授が「地域コミュニティブランドつながりを科

シンポジウムには産学官金に関わる約40人が出席。参加者同士によるワークショップも開かれ、イノベーションの起こし方について考えた。

「学する」と題して基調講演。既存の資源同士を結び付け、新たな価値観を創出することが地域活性化になると説いた。

星合教授は、イノベ